

一年を振り返って

岩手県立杜陵学園長

中村 敬

第6-2号

発行: 岩手県立杜陵学園
(児童自立支援施設)
〒020-0124
岩手県盛岡市
厨川二丁目3番1号
電話: 019-641-3365

まだ寒い日は続いていますが、日もだいぶ長くなり、日差しも少しづつ柔らかく暖かくなつて、春の訪れも近づいていることを感じるこの頃です。

さて、今年度は、入所児童五名でスタートし、その後、入退所があつて、三月一日現在では十一名となつています。三月をめどに五名の児童が退園予定であり、何かと落ち着かない年度末は例年のことですが、各々が成長して自立していく姿を見届け、応援する光景は今も昔も変わりません。

この一年を通し、子どもたちは、様々な思い出に残る行事を経験し、成長を感じることができました。ブロック野球大会では、オープン参加でしたが、大活躍もありつづ惜敗し、子どもたちは、練習や大会を通して

まだ寒い日は続いていますが、日もだいぶ長くなり、日差しも少しづつ柔らかく暖かくなつて、春の訪れも近づいていることを感じるこの頃です。

さて、今年度は、入所児童五名でスタートし、その後、入退所があつて、三月一日現在では十一名となつています。三月をめどに五名の児童が退園予定であり、何かと落ち着かない年度末は例年のことですが、各々が成長して自立していく姿を見届け、応援する光景は今も昔も変わりません。

この一年を通し、子どもたちは、様々な思い出に残る行事を経験し、成長を感じること

て野球の楽しさを実感し、最後まで諦めない気持ちを培うなど自信につながつたと思います。北奥羽スポーツ交歓会のバトミントン大会では、粘り強さを見せ、優勝、第三位の輝かしい成績を収めることができました。学習発表会では、緊張しつつも、堂々と演奏や朗読、歌を披露し、来賓や保護者等から大きな拍手を受け、子どもたちの成長と可能性を大きく感じることができました。その他、先生方が多数のイベントを企画(ディキヤンプ、ミニハイク、海水浴・社会見学、BBQ、学園

マラソン大会、映画鑑賞、Bリーグ観戦など)していただき、子どもたちは、充実した楽しい貴重な体験をたくさん味わうことができた一年だったと思います。そして、今年度は、法改正に伴う子どもの権利擁護を推進するた

め、子どもの意見表明支援を意識した取り組みを行いました。意見箱の機能を持たせた受付箱を一か所増設、園長面談、生活アンケートの実施、子どもの意向を酌んだスポーツ活動、また、生活の決まりについての大幅な見直しなど、常に子どもたちの気持ちや意向を丁寧に汲み取ることを意識した支援を実施しました。これからも継続かつ新たな取組も検討していきたいと考えております。

最後に、保護者や関係機関の皆様には、この一年大変お世話になりました。引き続き、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

3学期修了式の様子。姿勢を正して修了証書を受け取っています。

寺拳法教室や職場体験学習、神楽鑑賞教室などがあります。また、児童の意見表明の機会の確保

今年度は「生き生きとした みどりの子（分教室）／自立貢献（分校）」を教育目標として掲げ、特別な支援を必要とし、学習の遅れがある児童生徒にも学習の基礎・基本を身につけさせ、学ぶ楽しさや知ることの喜びを実感させたいと、きめ細やかな指導を心がけて実践してきました。子どもたちの頑張りもあり、落ち着いた環境の中で学習に取り組み、テストで高得点を取ることができたと喜ぶ子も多く見られました。

また、今年はたくさんの体験活動ができた年でもあります。5月のデイキャンプは園庭に一人一基のテントを設営し、BBQ や、グランドゴルフ大会で楽しみました。9月には分校・分教室合同の修学旅行を実施し、仙台・松島でたくさんの思い出を作ることができました。学習発表会ではピアノと箏の演奏、合唱、音読、社会科の学習発表をやりとげ、来場者の方々に成長した姿をお見せすることができました。この他にも、剣道・少林

分校・分教室事業報告

どう様々な方々と触れ合うことができ、充実した一年となりました。（塩飽副校長）

など、児童の権利について意識したものとすた一年となりました。（塩飽副校長）

る必要があります。杜陵学園では、今年度途中から前述のことを強く意識した寮ルールへ改正しました。これにより、従前以上に児童と職員が一緒になってより良い寮運営を築き上げるものに変わりました。

最後に、生活指導班として、今後も児童と共に杜陵学園の伝統を守りつつ、時代の変遷や要請に併せて変化していくよう邁進していきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いします。（只野）

修学旅行の様子

生活指導班事業報告

杜陵学園は、児童の最善の利益を基本として、児童の健全な発達と成長を支援する施設です。職員が児童と衣食住を共にするなかで、児童の自己肯定感、他者への尊重などを育くみ、地域に戻った時に社会に適応できるよう支援をしております。このような支援を講ずるための大前提として、我々職員一同が児童の生活を安心安全が担保できるよう努めていく必要があります。また、児童の意見表明の機会の確保

3学期始業式。各児童が3学期の四字熟語を発表しています。どの児童も真剣に堂々と発表しており、成長が感じられました。

学習指導班事業報告

今年度の学習指導班の活動は5月の遠足から始まりました。分校の先生の素敵なアイデイアで、学園の敷地にある木々やグラウンドを活用してデイキャンプを実施しました。キャンプでは、児童たちや職員が協力し合ってカレーライスと豚汁を作りました。午後にはグラウンドゴルフ大会を実施し、小雨の降る中でしたが最後まであきらめず楽しむことができました。

また特別行事を多く実施することができ、ゴールデンウィークには岩手県立御所湖広域公園へ、夏休みには宮古市の浄土ヶ浜へそれぞれ出かけました。遠出となりましたが、児童も職員もトラブルに巻き込まれることもなく水遊びを堪能していました。

学習発表会では小学生・中学生・実科生それぞれ自分の実力以上の力を出し、自信にあふれた堂々とした発表を見せてくれました。日々の担任の先生や学園の職員の細やかな支援のおかげで、みんな自己肯定感を高めることができ、成功体験につながったものと感じます。

冬休みも映画鑑賞や初詣後のランチ会など普段できないようなことも実施できたこ

とから次年度も児童の成長につながるような体験や経験を積ませるよう、学園一丸となつて取り組んでいきたいと思います。（野々口）

スポーツ指導事業報告

今年度の主要なスポーツ大会への参加として、秋田県で行われた東北ブロック野球大会、北奥羽スポーツ交歓会、有志によるマラソン大会の3つが挙げられます。また、学園内行事として、グラウンド納め時と並行して外部機関の職員も交えた野球の試合、学園内マラソン大会の実施等、児童の希望を取り入れた例年には取り組みを実施しました。

日課では、野球をメインとしつつ、バドミントンや卓球にも取り組みました。また、児童の希望を募り、これまで日課には取り入れていなかったスポーツにも積極的に取り組みました。他には、先述の学園内マラソン大会に向けて、全児童がマラソン練習を行い、体力向上に努めました。

冬季スポーツは、例年スキーを実施していましたが、練習時間を十分に確保できないとの理由から実施できませんでした。次年度の反省と

して、冬季スポーツの実施や、スキーに代わる代替案について十分に検討していきたいと思います。

今年度は、児童の意見を参考にしながら様々な取り組みを実施しました。これについては次年度も継続しつつ、反省点については改善していかなければと思います。（菊池）

学園内マラソン大会の様子。吹雪に負けず、児童全員がベストを尽くしました。

デイキャンプで開催されたグラウンドゴルフ大会の様子。職員児童が協力し合いながら楽しむことができました。

作業指導事業報告

今年度の作業指導は、畑作業（土づくり、収穫）、環境整備（草取り、草集め、雪かき、清掃）等に取り組みました。

畑作業は、炎天下で行うことが多く、体調管理にも留意して取り組みました。実科生を中心にして土づくりから取り組み、草取りや肥料やりを経て収穫を迎えることができました。その過程で、発芽、苗の成長、見たことのある野菜等に育っていく、そして収穫、と数々の喜びを共有することができました。また、収穫した野菜が食事に出てきたときには「畑でとれたやつだ」「自分たちで作った野菜はおいしいな」と反応があり、作業指導の有用性を感じることができました。

環境整備は、広大な敷地を相手にするため、重労働でしたが、職員が手本を示し、一緒に作業に取り組むことで、子どもたちは最後まで作業に取り組むことができました。自分たちの生活する場所をキレイな状態に保つことや、作業中に道具を丁寧に扱うことを意識できることは、ひいては自分自身を大切にすることにつながると考え指導を行つてきました。来年度も引き続き、子どもたちが学

びを得られるような取り組みをしていきたいと思います。（阿部）

作業の様子。暑い中でも一生懸命に学園内の環境整備を行いました。

調理実習の様子。今年度最後の調理実習はハンバーグを作りました。みんな丁寧に作業をして、おいしく作り上げることができました。

編集後記

今年度最後の杜陵だよりになります。杜陵だよりの編集作業は、一年間の行事や出来事を思い返す貴重な機会となりました。児童の日々の成長に後押しされる形で私自身も成長することができた一年でした。来年度も多くの行事を控えていますので今後とも御支援、御協力のほどよろしくお願いします。（佐藤）

主要行事(4月～10月)

4月 始業式・決意発表会、グラウンド開き、お花見会
5月 ゴールデンウィーク、遠足
7月 全日本少年野球東北・北海道地区大会、反省作文発表・終業式
8月：2学期始業式、全日本少年野球大会
9月：北奥羽児童自立支援施設スポーツ交歓会
10月：学習発表会

児童入所状況

(単位:名) (※3/15現在)

月	10	11	12	1	2	3※	延計
月初 人数	9	10	10	12	11	9※	/
月中 入所	0	1	1	2	0	0※	4※
月中 退所	0	0	1	1	1	2※	5※

皆様からの御意見・御感想は、インターネットでも受け付けております。

<https://www.pref.iwate.jp/kensei/kouchoukouhou/teigen/1000810.html>